

地域別の施策の展開方向

5 山城地域

<p><地域の環境特性></p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都都市圏に包含され都市化が進展している地域では、ヒートアイランド現象など都市に共通する環境問題が発生している。また、京都と奈良を結ぶ地理的条件を背景として、木津川流域を中心に社寺林など歴史・文化的要素をもつ自然が多く残されている。 ・けいはんな学研都市においては、国際的な研究開発拠点としての発展可能性を最大限に発揮しながら、最先端の環境関連技術などの研究開発や新産業の創出に向けた取組が行われるとともに、「持続可能なモデル都市づくり」が進められている。 ・環境問題に取り組むNPOや地域団体などの活動が活発化してきている。 ・大都市圏との近接性を背景として、府県境や山間部の道路沿線などで廃棄物の不法投棄が行われる危険性が高い。 				
--	--	--	--	--

■地域の歴史文化を伝承する自然環境の保全と継承

番号 86	<p>・男山(天然照葉樹林と真竹が織りなす歴史景観)、当尾(藤原文化の様式を伝える庭園や建築等と一体となった自然環境)、鷲峰山(山岳霊場の地として古くから自然が保持)など、自然環境と歴史遺産が一体となって優れた歴史的風土を形成している地域を、市町村や地域の団体等と連携しながら保全します。</p>				
	平成23年度	平成24年度	事業概要及び関連計画等	直近の取組の実績(進捗状況)等	今後の課題等
関連事業	・府自然環境保全地域にかかる緑と文化の京都事業	・同左継続	・指定地域の自然を守りながら人とのふれあいの場として整備	・24年度男山及び禪定寺地域において、豪雨災害により被害発生したため、緊急に散策路等の修繕・整備を実施 ・禪定寺地域で一部獣害による下層植生保護のための防止柵を設置	・イノシシ・シカ等による下層植生の食害、なら枯れにより生態系破壊が進行 【自然環境保全課】

■けいはんなエコシティの推進

番号 87	<p>・けいはんな学研都市において、住宅地における太陽光発電の大規模導入等のエネルギー利用を最適化する「スマートグリッド」を構築するとともに、環境・エネルギー分野の研究開発や新産業創出を促進します。</p>				
	平成23年度	平成24年度	事業概要及び関連計画等	直近の取組の実績(進捗状況)等	今後の課題等
関連事業	・けいはんなエコシティ次世代戦略推進事業(再掲)	・けいはんなエネルギー未来都市創造事業	・再生可能エネルギーを大量かつ安定的に受け入れ、需給を調整するエネルギーマネジメントシステムを構築(次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト)	・CEMSと各EMS(HEMS、BEMS、EV管理センター)とを接続したデマンドレスポンス等によるエネルギーの需給調整の実証の継続実施 ・大規模電力DR実証や各EMS(HEMS、BEMS、EV管理センター)それぞれで取り組む実証を継続実施	・実証事業の円滑な推進 ・実証データの分析・効果検証 【学研推進室】

88	・電気自動車等の導入促進や充電インフラの整備・ネットワーク化、カーシェアリング等により、低炭素型次世代交通システムの構築を目指します。				
	平成23年度	平成24年度	事業概要及び関連計画等	直近の取組の実績(進捗状況)等	今後の課題等
関連事業	・けいはんなエコシティ次世代戦略推進事業	・けいはんなエネルギー未来都市創造事業	・次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクトへの住民参加を促進するためのEVの導入補助及びEV用充電器の設置 (対象) 京田辺市、木津川市、精華町	・EV 100台 ・EV用充電器(家庭用) 100基 ・EV用普通充電器 20基 ・EV用急速充電器 2基(予定) ・EVカーシェアリング(1台) (H23:京田辺市、H24:精華町)	・EVカーシェアリングの事業化等 【学研推進室】

89	・街区全戸への太陽光発電の導入をはじめ、最新の省エネ・省エネ技術の導入や緑豊かなまち並みの形成、地域ぐるみの環境保全活動など、今後のまちづくりのモデルとなる「環境共生住宅(モデル街区)」の整備を目指します。				
	平成23年度	平成24年度	事業概要及び関連計画等	直近の取組の実績(進捗状況)等	今後の課題等
関連事業	・けいはんなエコシティ次世代戦略推進事業	・けいはんなエネルギー未来都市創造事業	・次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクトへの住民参加を促進するためのPV及びHEMSの導入補助 (対象) 京田辺市、木津川市、精華町	・PV 74戸 ・HEMS 51戸	・PV・HEMS・蓄電池等の計画的な導入 【学研推進室】

90	・地球温暖化防止活動や里山保全活動など、地域ぐるみの環境保全活動の協働・実践の場となるプラットフォームづくりを目指すとともに、けいはんな学研都市に立地する研究機関・企業や大学と連携し、環境教育や環境学習の取組を進めます。				
	平成23年度	平成24年度	事業概要及び関連計画等	直近の取組の実績(進捗状況)等	今後の課題等
関連事業	・管内市町をはじめ、関係機関等と情報共有・連携しながら環境保全活動を推進	・管内市町をはじめ、関係機関等と情報共有・連携しながら環境保全活動を推進	・管内市町担当課長会議の開催、意見交換、情報を共有、市町・関係機関・地域ボランティアと連携し環境保全に係る街頭啓発活動を実施	・23実績:担当課長会議開催1回、街頭啓発5回、振興局敷地内のアイドリング・ストップに係る横断幕掲出	・山城北保健所独自の取組事業 【山城広域振興局】

■住民協働による多様な環境保全活動の展開

番号
91

・里山などの自然環境を守るため、放置竹林の拡大防止などの取組をNPO等と連携して実施するとともに、自然とのふれあいの場、環境学習の場として活用を図ります。

	平成23年度	平成24年度	事業概要及び関連計画等	直近の取組の実績(進捗状況)等	今後の課題等
関連事業	・ふるさと・棚田支援事業	・同左継続	・「ふるさと発見隊」などを活用しながら、子供達を対象とした農業・農村の役割や文化、歴史などの学習会や農作業活動を通じて、ふるさと農山村に誇りと愛着を高める取組を実施	・精華町乾谷等 2回実施(H24.9末)	・引き続き推進する 【農村振興課】
	・京都モデルフォレスト創造事業	・同左継続	・京都モデルフォレスト運動の推進	・京都MF運動への参加人数 延べ6,000人(H23)	・運動のすそ野の拡大 ・森づくり活動の自立的継続 【モデルフォレスト推進課】
	・里山荒廃防止対策事業	・なし	府民ぐるみによる里山整備 ・放置竹林拡大防止対策 ・景観、環境保全対策等	・放置竹林の除去 2.67ha(H23)	・伐採竹の利活用を含めた放置竹林対策の検討 【モデルフォレスト推進課】

番号
92

・多様な野生動植物の生息・生育地となっている河川・葭原など良好な水辺環境をよしはら住民と協働して、適正に保全・整備します。

	平成23年度	平成24年度	事業概要及び関連計画等	直近の取組の実績(進捗状況)等	今後の課題等
関連事業	4 安全な暮らしと、人・もの・情報が行き交う活力の創出ー7 自然災害からの安心・安全とうるおいのある空間の創出ー20 住民協働の推進	4 安全な暮らしと、人・もの・情報が行き交う活力の創出ー7 自然災害からの安心・安全とうるおいのある空間の創出ー21 住民協働の推進	①山城うるおい水辺パートナーシップ事業の認定団体の拡大 ②さわやかボランティアロード事業と山城うるおい水辺パートナーシップ事業の活動推進 ③ボランティア団体交流会の開催 ④川づくり(木幡池、山田川)においてワークショップなどを開催し、市町村や地域住民と連携した施設整備計画の策定	23実績:新規1団体、累計22団体 23実績:HPを活用した情報伝達・共有の試行 23実績:3回 23実績・計画策定	山城広域振興局における運営目標から抜粋 【山城広域振興局】

番号
93

・様々な環境保全に関わるNPOをはじめ、事業者や学校などが求める必要な情報を提供できるシステムを構築し、自主的な環境保全・創造活動や環境学習を促進します。

	平成23年度	平成24年度	事業概要及び関連計画等	直近の取組の実績(進捗状況)等	今後の課題等
関連事業	・自然環境保全分野にかかる「出前語らい」職員派遣事業など	・同左継続	・学校や地域でのイベントなどにおける専門的な知識をもって講演したり、話合いやアドバイスを実施	・23年度 笠置町中学校で講演1回(生物多様性について)	・情報の把握、蓄積、システムの構築 【自然環境保全課】
	・山城南保健所環境情報ネットワーク	・同左継続	・山城広域振興局の環境情報ネットワークの一環として、山城南保健所管内の登録者あてに環境法令の改正情報や環境セミナー・イベントの開催情報等をEメールで提供する。	山城南管内 24年度 ・登録者数:18 ・発信数:13 (H24.12末現在)	・山城広域振興局の運営目標として、発信先事業者数等を拡大する。(目標数180団体) 【山城広域振興局】